

第7回 100年企業顕彰

100年経営の会(北畑隆生会長、事務局=日刊工業新聞社)は、「第7回100年企業顕彰」(日刊工業新聞社共催、経済産業省中小企業庁・日本商工会議所・全国商工会連合会後援)の贈賞式を1月に都内で開催した。同顕彰制度は創業100年を超える優れた長寿企業の功績をたたえるものとして、2年に一度開催している。7回目を迎えた今回は、経済産業大臣賞に輝いたマルト長谷川工作所やユアサ商事をはじめとする計38社を表彰した。戦禍や震災、経済危機など、幾多の困難を乗り越えながら、卓越したビジネスモデルを構築した各社の足跡を一部紹介する。

創業者の精神 継承-革新に挑む

経済産業大臣賞 地域共栄部門

マルト長谷川工作所



鍛冶の技術を生かしたペンチ専門メーカーとして1924年に創業。新潟県内では作業工具製造の先駆的存在だ。海外市場の開拓には60年前から注力し、現在は30カ国・地域へと販路を広げ、売り上げの約65%を海外輸出が占める。特に薄刃ニッパーは切れ味と精度の高さから国内外で評価が高く、50にも及ぶ全工程を自社で一貫生産するビジネスモデルは世界の同業種と比べても稀(まれ)という。リーマン・ショックを受けてニッパー型の爪切りを開発し、理美容品の新ブランド「MARUTO」で欧米の高級市場を開拓するなど、快進撃が続く。



(写真左から) 山下隆一(中小企業庁長官)、長谷川直哉(マルト長谷川工作所社長)、田村直哉(ユアサ商事社長)

中小企業庁長官賞

及源 鋳造

90年の歴史がある奥州・南部鉄器の伝統を守りながら、高いデザイン性をあわせ持つ「OIGEN」ブランドは国際的にも評価が高い。創業は1852年。グローバルな視野の広さは高度成長期、先代4代目の米国視察にさかのぼる。これを機にデザイン意識が社内に浸透し、若手金属工芸家と協業した商品開発がスタート。今に続く「一歩先を行く暮らしを愉しむ鍋釜」というコンセプトが根づく。日本の巧の技と美意識を奥州から世界へ発信し続けるOIGENは、日本のモノづくりの未来を切り開くロールモデルといえよう。



一條 旅館

戦国時代の1560年、初代当主が宮城県の鎌先温泉に湯小屋を建て宿屋としたことを起源とする老舗旅館。木造の本館2棟と土蔵は、国の登録有形文化財にも登録されている。2011年の東日本大震災では、全館休業としながらも雇用維持に努め、積極的な設備投資も行った。その結果、休業明けには一層の充実を図った施設と接客が評判を呼び、稼働率90%以上を達成。近年のインバウンド需要にも見事応えている。25年9月には高価格帯の新館「THE YUKAWA 一條支店」がオープンするなど、次の事業展開を見据える。



100年経営の会会長賞

日本インシュレーション

1914年にパッキングメーカーとして大阪で創業し、30年頃に船舶用断熱材の製造へ進出した。以来一貫して「断熱」に力を注ぐ。66年には高耐熱素材「ゾノトライト」の工業化に世界で初めて成功。これを基材とした耐火・保温材のバイオニアとして、防災と省エネルギー化に貢献している。現社名には「絶縁」を意味する「インシュレーション」を掲げ、建築物の耐火やプラント設備の保温を事業の柱に、熱の絶縁に関する技術開発に取り組む。そのほかバイオマス由来保温材の開発に成功するなど、地球環境に配慮した事業も展開する。



東京都知事賞

コロンバン

1924年創業の菓子メーカー。パリで修行した創業者の門倉國輝が、日本で初めて本格的なフランス菓子を提供したとされる。戦前は画家・藤田嗣治作の天井画や冷房施設を持つ銀座の店舗が評判を呼び、モダン文化の発信地。戦後は多くのパティシエを輩出するなど、日本の洋菓子界をけん引してきた。ショートケーキを考案し、バターにこだわった菓子づくりを今も守り、焼きショコラをはじめとするオリジナルスイーツを数多く開発・販売。100周年を迎えた2024年には原宿サロンをリニューアルオープンし、新たなサロン文化の創出に挑む。



経済産業大臣賞 地域共栄部門

ペンチニッパー等作業工具の製造

長谷川 直哉

株式会社マルト長谷川工作所 代表取締役社長

〒九五五-0183
新潟県三条市上場十六番一
号
☎〇二五六(三三)三〇一〇

中小企業庁長官賞

宿泊業(旅館)

一條 一平

合資会社一條旅館 代表社員

〒九八九-0131
宮城県白石市福岡蔵本字鎌先一番四八番地
☎〇二二四(二五)二二五一

中小企業庁長官賞

南部鉄器の製造販売

及川 久仁子

及源鋳造株式会社 代表取締役

〒〇三三-0131
岩手県奥州市水沢羽田町字堀ノ内四五番地
☎〇一九七(二四)二四一一

東京都知事賞

洋菓子の製造販売

小澤 俊文

株式会社コロバン 代表取締役会長

〒一五〇-0001
東京都渋谷区神宮前六丁目七番八号 京セラ原宿ビル六階
☎〇三(三四〇九)二二〇一

100年経営の会会長賞

耐火建材等の製造販売施工

吉井 智彦

日本インシュレーション株式会社 代表取締役社長

〒五四二-0081
大阪府大阪市東淀川区丁目七番十七号 商工中金ビル九階
☎〇六(六二〇)一一五〇

日刊工業新聞社賞

メーカー(ペン先、医療機器)の製造販売

栗原 則義

オーベクス株式会社 代表取締役社長

〒一三〇-0026
東京都港区西国四丁目三十番十号 ヒーリング西国ビル九階
☎〇三(六七〇)三三〇〇

日刊工業新聞社賞

ニッパー・サージョイントの製造販売

三好 公一

株式会社三好キカイ 代表取締役

〒六六一-0121
兵庫県川西市平野一丁目五番一十号
☎〇七二(七九三)〇〇三一

優良100年企業表彰

熱処理炉の設計製作販売

赤見 昌子

株式会社赤見製作所 代表取締役

〒一七一-0042
東京都豊島区高松丁目十番十五号 モリタビル西池袋九階
☎〇三(五九六五)二六〇五

優良100年企業表彰

すべり軸受の製造販売

服部 大介

株式会社インタメタル 代表取締役社長

〒一四六-0093
東京都大田区矢口一丁目二十三番八号
☎〇三(三七五九)五三五一

優良100年企業表彰

電気機器の製造販売

稲付 嘉明

カソーテックセル株式会社 代表取締役

〒五五〇-0005
大阪府大阪市西区西本町一丁目七番十号
☎〇六(六五三二)一三〇一

優良100年企業表彰

FAハイテク分野の専門技術商社

鈴木 謙太郎

鈴幸商事株式会社 代表取締役社長

〒二二一-0033
神奈川県横浜市神奈川区新横浜一丁目七番十七号 KAKYビル七階
☎〇四五(四七八)一一五一

優良100年企業表彰

木材建材の販売・製造加工

須山 政樹

須山木材株式会社 代表取締役

〒六九三-0006
高根県出雲市白枝町百三十九番地
☎〇八五三(二八)〇八八八

優良100年企業表彰

機構部品の企画・設計販売

柘木 渉

株式会社柘木屋 代表取締役

〒一〇一-0047
東京都千代田区内神田二丁目十一番一
号
☎〇三(三二五四)二〇四一

優良100年企業表彰

植物由来素材の抽出粉末加工

宇治田 雄一郎

富士化学工業株式会社 代表取締役

〒六四〇-1839
和歌山県和歌山市中之島千五百七十番地
☎〇七三(四一三)一一四七

「長寿経営」を理論・体系化し、国内外に発信

100年経営の会

国内には創業100年を超える長寿企業が世界の半数を超える4万社以上あります。当会では、これら長期持続経営を新たな企業価値として体系化し、国内外に発信するとともに、長期持続経営を実践する企業や、それをめざす企業の交流の場として、日本経済の原動力となるべく活動しております。

100年経営の会 会長 北畑 隆生 (元経済産業省事務次官)

- 勉強会事業
- 長寿企業の価値の普及活動(シンポジウムの開催・情報発信事業)
- 100年企業の顕彰事業(経済産業省・中小企業庁との連携)
- 海外長寿企業・団体との連携

お問合せ/お申込み先 100年経営の会事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1(日刊工業新聞社内)
TEL:03-5644-7608 E-mail:100nen@media.nikkan.co.jp

100年企業顕彰

第7回100年企業顕彰受賞企業（同賞内五十首順）

表彰位	受賞社名	本社	創業年
経済産業大臣賞 地域共栄部門	マルト長谷川工作所	新潟県	1924
経済産業大臣賞 事業革新部門	ユアサ商事	東京都	1666
中小企業庁長官賞	一條旅館	宮城県	1560
	及源鋳造	岩手県	1852
茨城県知事賞	木内酒造/木内酒造1823/木内の蔵	茨城県	1823
東京都知事賞	コロパン	東京都	1924
山梨県知事賞	山梨通運	山梨県	1902
100年経営の会会長賞	青源味噌	栃木県	1625
	廣貴堂	富山県	1876
	高砂熱学工業	東京都	1923
	日本インシュレーション	大阪府	1914
	ミツヤ送風機	東京都	1920
日刊工業新聞社賞	オーベクス	東京都	1892
	久江田	石川県	1924
	クロセ	大阪府	1925
	中島製作所	佐賀県	1925
	三好キカイ	兵庫県	1918
優良100年企業表彰	赤見製作所	東京都	1924
	イソダメタル	東京都	1905
	Welleg	香川県	1925
	大澤ワックス	愛知県	1913
	小名木川ギヤー	東京都	1920
	勝亦電機製作所	東京都	1916
	カワソーテクセル	大阪府	1877
	キクノ	愛媛県	1875
	グラバックジャパン	東京都	1925
	コムラ	和歌山県	1910
	篠田実業	兵庫県	1918
	菅生	奈良県	1903
	鈴幸商事	神奈川県	1875
	須山木材	島根県	1877
	田村ビルズ	山口県	1879
千代むすび酒造	鳥取県	1865	
栃木屋	東京都	1913	
白寿生科学研究所	東京都	1925	
深松組	宮城県	1925	
富士化学工業	和歌山県	1907	
ユアサ	兵庫県	1925	

日刊工業新聞社賞

三好キカイ

1918年創業。30年にユニバーサルジョイントを開発し、その先駆者として時代をリードしてきた。高い国内シェアを誇る高精度のユニバーサルジョイントで培った技術力とノウハウを生かし、91年には組み立てフレーム部材「パイジョン」を開発。当初、家具向けに開発された同商品を、産業機械部品やセンサーの取り付け部品などへ用途を広げ、現在は売り上げの35%を占める第2の柱へと成長させた。「全産業の発展に貢献する」という経営理念のもと、多様化・高度化する顧客ニーズに応え、高付加価値の製品開発にまい進する。



優良100年企業表彰

イソダメタル

1905年創業の軸受メーカーで、船舶用エンジンを中心に高品質のすべり軸受を製造。官公庁や造船業界からの厚い信頼と高い国内シェアを誇る。コロナ禍を経て、医療分野で使用される遠心分離機向け軸受の製造に挑戦するなど、新たな分野への進出も果たす。製品の精密加工は国内工場で熟練職人が行い、ベテランから若手への技術・技能伝承にも力を注ぐ。職人の頭部に小型カメラを設置し、101にも及ぶ主要工程の作業を動画で記録。これを多能工化や新人研修に活用するなど、次代に向けた教育体制の構築も進む。



鈴幸商事

専門技術会社の鈴幸商事は、明治の文明開化にわく横浜で、1875年にクギ地金・金具商店として創業。戦後、機械工具問屋として再出発を果たす。1980年代には「F A ロボット・メカトロ」分野に進出。現在はこれに「工業ダイヤモンド」「ポリイミド樹脂」「精密化学品」「精密研磨機器」「環境保全機器」を加えた6分野を主力に、高い専門性に基づく最良の提案を行う。F A ロボット分野では、仕入れ販売からロボットシステムインテグレーションまでトータルにソリューションを提供するほか、IT分野への参入も進める。



栃木屋

1913年に金物小売業として創業した栃木屋は、37年より通信機器向け機構部品の製造・販売を開始。当時はまだ珍しかった商品のカタログ化をいち早く導入し、取っ手部品や蝶番を製造・販売する業態への転換が、事業を大きく飛躍させる転機となった。社員が自由に発想し、継続的に事業を発展できるように「つなげることで社会を明るくする」をミッションに掲げる同社。2021年には建築家と手を組み、建築の空間構成に必要な部材を開発・提供するブランド「S 2 M」を立ち上げるなど、新規事業にも積極的に挑む。



オーベクス

初代会長の渋沢栄一が「東京帽子株式会社」として1892年に創業し、1985年に現社名へと変更した。帽子製造のフェルト加工技術を活用したマーカーペン先の製造に注力し、さらにコスメチックや医療の分野へ参入するなど、時代の変化に柔軟に対応したモノづくりに挑む。マイクロサイズの複雑な空隙（液体流路）を形成する「精密異形押出成型技術」や「繊維束成型技術」など、トップクラスの技術力が強み。今後も技術を生かした新製品の開発に注力し、グローバル市場での競争力強化と持続的成長を目指す。



赤見製作所

1924年創業の赤見製作所は、工業炉の草分け的存在として知られる。コア技術である特殊ロータリーキルン（回転式窯炉）の「ラジアル炉」（登録商標）は、大手企業からの信頼も厚く、数多くのモノづくりの現場を支えるヒット商品だ。ラジアル炉は当初、金属材料の乾燥・焼成を目的に開発されたが、その後一部改良を経て、フェライトや電子・電池材料、環境関連などへ用途を広げてきた。「現場密着主義」掲げる同社は、独自の技術で社会に貢献することを使命に、持続可能な社会の実現に向けたソリューションを今後も提供し続ける。



カワソーテクセル

せともの町、愛知県瀬戸市で食器製造業として1877年に創業。大正期からは陶磁器製のガイシ事業に乗り出し、配電線設備に関わる電力資材事業の基盤を固めた。1980年代にファインセラミックス事業に進出し、セラミックスと金属を気密性を保った状態で接合させるメタライズ技術を確立。真空絶縁部品にも事業を展開する。真空機器への電源導入分野で欠かせない高度な技術力を持つ企業としての地位を築き、半導体製造装置や液化天然ガス（LNG）貯蔵・輸送設備、人工衛星、加速器関連など、最先端のモノづくりを支える。



須山木材

木材・建材販売を軸に、製材・プレカット工場での加工製造も手がける須山木材の創業は1877年。島根県出雲市で製材業としてスタートした。住宅向けや神社・仏閣向けなど多様な木材を取りそろえ、幅広いニーズに応えている。工場では最新鋭のプレカット加工機や3次元CADを導入。一戸建て住宅向けのほか、集合住宅や学校、病院などの大型建築物向けの加工に取り組むことで、木材建築の可能性を広げてきた。森林保全活動にも注力し、循環型林業で地球温暖化の防止を目指すJ-クレジット事業「出雲の森プロジェクト」を展開中だ。



富士化学工業

創業から100年以上にわたり植物の原料加工・販売を手がける。医薬品製造品質管理基準（GMP）や食品安全の国際規格「F S S C 22000」、ハラル・コーシャの認定を取得。主力製品のタンニン酸では、抽出から粉末化まで一貫して製造できる国内唯一のメーカーだ。同製品で培った技術を活用し、海藻由来のアルギン酸類や各種ポリフェノールなども製造する。和歌山大学との共同研究では、和歌山県の名産品・梅干しの加工時に出る梅酢を使ったプロテオグリカン製造するなど、新機軸素材の開発にも力を入れる。



私たちは「100年企業顕彰」を応援しています。

祝 第7回100年企業顕彰 ご受賞おめでとうございます

この度は栄えあるご受賞を心よりお祝い申し上げます。

長年にわたり産業や社会の発展に貢献を重ねてこられた皆様のご功績に深く敬意を表しますとともに、その歩みの一助となれたことを光栄に存じます。

皆様の今後の益々のご発展と、次代へ続く一層のご隆盛を衷心より祈念いたします。



日本公庫は、お客さまの夢の実現をお手伝いします。
（行こうよ！ 公庫）
事業資金 相談ダイヤル 0120-154-505